

【経済状況等に係る理由書】

経済的理由により奨学金（貸付）を受けなければ修学が困難であることについて

（申請者本人が記入） 修学の意欲と状況	
（生計維持者が記入） 家庭等の状況	

上記の申告内容について相違ありません。

年　　月　　日

申　請　者

生計維持者

記入例

【経済状況等に係る理由書】

経済的理由により奨学金（貸付）を申請する場合

（修学の意欲と状況）	経済的理由により奨学金（貸付）を申請する場合		
	（申請者の本人が記入）		
	（学修の目的） ・学修の目的が明確に述べられているか ・学修の目的を自身の言葉で表現できているか ・卒業後の将来の展望が述べられているか ・社会で自立し、活躍できるようになることが期待できるか		
	（学修継続の意志） ・卒業まで学修を全うしようとする意志があるか ・しっかりと学ぼうとする意欲があるか ・その他、学修の意欲が十分にあると認められるか		
（家庭等の状況）	（生計維持者が記入）		
	経済的理由により奨学金を必要とする理由について、家庭の状況を交えて記載してください。		

上記の申告内容について相違ありません。

年 月 日

申 請 者 港 太郎

記入した日付を記入してください。

生計維持者 港 一郎